

科目名:国際エステティック学科 エステカウンセリング 科目コード:M310

単位名:国際エステティック学科

4 単位(120 単位時間)

開講時期:1 学年(前期)

担当教員 :小林 由佳 藪田恵津子 大庭春香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

的確な肌分析を論理的な順序で行う能力を備え、次のフェイシャルトリートメントを決定出来るようにする。・肌分析の補助として拡大鏡の使用を適切に行なう。・身体的査定に従って適切なボディトリートメントを行なう知識と技術を備える。・皮脂の分泌量により4種類の基本肌タイプを見分ける。・正しい採寸の方法・体形の分析における手順、技術、時間管理を習得・肌分析の補助として肌分析シート及び／または顧客カルテを完成させる・施術時間を意識し、総合的な組み合わせによりクライアントに適したトリートメントの目的を決定する。

●成績評価の方法:

実技試験 6 月、1 月

実技時間においての実践でのチェック・実習時間においてリ・トレーニング

●教材・ならびに教育方法:

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

●備考

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~4	8	ニキビ理論 脂性肌とは・ニキビの種類と改善方法	
5~6	4	水分理論・シワ理論 乾燥肌とは・水分不足によって起こるトラブルと改善方法	
7~8	4	シワ理論 老化肌とは・紫外線との関係・シワの種類と改善方法	
9~10	4	シワ理論 ウッドランプ・拡大鏡理論・実技・ウッドランプ・拡大鏡を使った肌の見方・肌診断	
11~14	8	シミ・理論 シミとは・シミの種類・紫外線との関係・改善方法	
15~16	4	相モデル実習、肌診断・フェイシャルカルテの書き方	
17~18	4	肌診断理論、観察・分析・診断(復習)・肌色(顔色)とトラブル・敏感肌・くすみ肌・皮膚温とトラブル・水分量と皮脂量	
19~20	4	カウンセリングの意義と目的・技法 カウンセラーの条件・注意事項	
21~24	8	シデスコ フェイシャルカルテの作成 カルテの作成方法・作成時間・ディープクレンジングの選択・機器の選択・化粧品の選択	
25~26	4	ボディ理論 胚葉の見分け方・セルライト・筋肉の張りのチェック方法・背骨から見る体型チェックの仕方・体重計・身長計の使用方法	
27~30	8	シデスコ ボディカルテの復習・カルテの作成方法・作成時間・ボディ採寸の仕方・運動アドバイス・栄養アドバイス	
31~40	20	カウンセリング実践 相モデルレッスン・シデスコカルテに基づくカウンセリング・カルテ記入・アドバイス	
41~52	24	相モデル実習 シデスコカルテ作成・各部位確認にて肌状態、施術目的確認・拡大鏡使用、シデスコカルテ記入・時間意識	
53~60	16	応用実践 一般モデルに対するカウンセリングと肌診断・アドバイス・口頭試問	